

利用ガイド





Microsoft は Microsoft Corporation の登録商標、Windows は同社の商標です。 その他の商標は、それぞれ該当する会社が所有する商標です。

注意:

本冊子に記載されている情報は、予告無しに変更されることがあります。株式会社ライフボートは、本ガイ ドあるいはプログラムに記載されている内容に対していかなる誤りが含まれる場合にも、一切の保証を行 いません。

EDITION

February 2016 Copyright© 2016 by Lifeboat, inc. All rights reserved. Printed in Japan

PUBLISHED BY

株式会社ライフボート 東京都千代田区神田神保町 2-2-34 ホームページ: http://www.lifeboat.jp/

| 第1章 はじめに | 4 |
|------------------------------------|---|
| 1-1 LB ファイルバックアップ 4 Server の特長 | 4 |
| 1−2 動作環境 | 4 |
| 1−3 注意事項 | 4 |
| 第2章 インストールと初期設定 | 5 |
| 2-1 LB ファイルバックアップ 4 Server のインストール | 5 |
| 2-2 初回設定ウィザードを実行する | 9 |
| 第3章 コンテキストメニューとホーム画面について | |
| 3-1 タスクトレイアイコンとコンテキストメニューについて | |
| 3-2 ホーム画面について | |
| 第4章 バックアップ設定の変更、追加、削除 | |
| 4−1 バックアップ設定の変更 | |
| 4-2 バックアップ設定の追加 | |
| 4-3 バックアップ設定の削除 | |
| 第5章 バックアップデータのリストアと削除 | |
| 5-1 バックアップデータのリストア | |
| 5-2 バックアップデータの削除 | |
| 5-3 リストア用のファイルを使用してリストアする | |
| 第6章 補足事項 | |
| 6-1 オプション画面について | |
| 6-2 ステータス&ログ画面について | |
| 6-3 サポート画面について | |
| 6-4 インストール後にライセンス認証を行う場合 | |
| 6-5 アンインストール手順 | |

1-1 LB ファイルバックアップ 4 Server の特長

このたびは「LB ファイルバックアップ 4 Server」をお買い上げいただきありがとうございます。LB ファイルバックアップ 4 Server は、簡単な操作でファイルサーバ内のデータを、NAS や外付け HDD などにバックアップできるソフトで、世代管理、バックアップデータの圧縮・暗号化、除外ファ イルの設定などの機能を備えています。同じファイルを複数のバックアップ先に保存することもで きるため、重要なデータを2 重化してバックアップすることも可能です。動作も軽く、サーバへの負 荷もほとんどかかりません。また、バックアップの際、バックアップ先にリストア実行用のファイルが 作成されるため、LB ファイルバックアップ 4 Server がインストールされていない、他の PC からでも バックアップデータをリストアできます。

1-2 動作環境

以下の最低システム要件を満たすコンピュータをご用意ください。

| 対応 OS: | Windows Server 2008/2008 R2、Windows Server 2012/2012 R2、 |
|---------|--|
| | Windows Storage Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2 |
| | ※32ビット/64ビット、日本語版のみサポート |
| | ※管理者権限が必要です。 |
| 対応機種: | 上記 OS が正常に動作する PC/AT 互換機 |
| CPU: | Intel、AMD または互換プロセッサ(サーバ用プロセッサを推奨) |
| メモリ: | 2GB 以上の RAM |
| ディスク容量: | 200MB以上の空き容量(バックアップデータ、ログを保存するための領域 |
| | が別途必要) |
| その他: | .NET Framework がインストールされていること |

1-3 注意事項

- ■本製品はファイルのバックアップツールです。OSやアプリケーションのバックアップには非対応 です。
- ■クライアントPC用の「LB ファイル バックアップ4 Pro」とは別製品です。
- ■CD/DVD/BDなどの光学メディア、およびテープ媒体へのバックアップには非対応です。
- ■他社バックアップツールとの併用はできません。
- ■製品の性質上、暗号パスワードを紛失した場合のサポートはいたしかねますので、パスワードを 設定した場合、管理には充分にご注意ください。
- ■ライセンスキーを入力せずに本製品をインストールした場合、30日間限定の評価版になります。 本製品を無期限でご利用いただくためには、アクティベーションが必要です。
- ■アクティベーションは通常インターネット経由で行います。インターネットに接続されていない場 合は、弊社サポートセンターにご連絡ください。
- ■旧バージョン『LB ファイル バックアップ 3 Server』をご利用の場合、LB ファイルバックアップ 4 Server をインストールして頂く前に、必ず LB ファイル バックアップ 3 Server はアンインストール してください。また、最新バージョンをインストール後には、再度バックアップの設定、実行が必要となりますので、ご注意ください。

第2章 インストールと初期設定

この章では、LB ファイルバックアップ 4 Server のインストールと、初期設定の手順をご案内いたします。

2-1 LB ファイルバックアップ 4 Server のインストール

LB ファイル バックアップ3 Serverをご利用のお客様へ LB ファイルバックアップ4 Serverをインストールして頂く前に、必ずLB ファイル バ ックアップ3 Serverはアンインストールしてください。また、最新バージョンをインス トール後には、再度バックアップの設定、実行が必要となりますので、ご注意ください。

(1) 製品 CD をコンピュータに挿入すると自動再生が起動してインストール画面が表示されます。自動 再生しない場合は、CD 内にある「スタート.EXE」を実行してください。



(2) 以下の画面が表示されましたら、「インストール」をクリックしてください。



(3) インストーラが起動しましたら、「インストール」をクリックします。

| LB ファイルバックアップ4 Server インストーラ / Version 4.0 | .0 × |
|--|-------------------------------------|
| IB ファイルサーバを簡単&自動バックアップ ファイルバックアップ くServer | インストール アップデート アンインストール |

※ .NET Framework2.0以上がインストールされていない場合、LB ファイルバックアップ4 Serverのインストール時に.NET Frameworkがインストールされます。

(4)「使用許諾への同意確認」が表示されます。内容を確認の上、「同意する」をクリックします。

| LB | LB ファイルバックアップ4 Server – 使用許諾への同意確認 | x |
|----|--|----|
| | B ファイルバックアップ4 Serverを使用するには、使用許諾契約への同意が必要 | です |
| | 使用許諾契約書 | ^ |
| | 当製品をご使用前に、下記のライセンス契約書を必ずお読みください。本使用許諾 契約書(以下「本契約」といいます)は、下記に示されたライフボートソフトウェア製品(以下「ソフトウェア製品」といいます)に関してお客様(以下「甲」といいます)と株式会 社ライフボート(以下「乙」といいます)との間に締結される契約書です。ソフトウェア製 品をインストール、複製、または使用することによって、お客様は本契約の条項に同意 し、契約が成立したものとします。本契約の条項に同意されない場合、株式会社ライ フボートは、お客様にソフトウェア製品のインストール、使用または複製のいずれも許諾 することができませんので、予めご了承ください。 | = |
| | 第1条 定義 1. ソフトウェア製品 本契約に基づき、乙が甲に提供するプログラムおよび関連資料を包括していい、改良 版のソフトウェア製品が提供された場合には、当該改良版のソフトウェア製品をいう。 2. プログラム 機械読取可能な形式で提供されるデータ処理プログラムをいう。 3. 関連資料 プログラム以外の資料で、乙がプログラムの使用に関連して提供する、乙指定の資料 | ~ |
| | 同意する 同意しない |) |

(5) ライセンス認証を行います。ライセンスキーを入力し、「ライセンス認証」をクリックします。評価版として使用する場合は、「ライセンス認証をスキップ」をクリックしてください。

| LB ファイルバックアップ4 Server ライセンス認証 | × |
|--|---------------|
| ライセンスキーを入力してください ※ スキップした場合は評価版として動作します | |
| | |
| ライセンス認証をスキップ ライセンス認証 キャンセル | |
| お客様情報を登録してください ◎ 法人 ○ 個人 | |
| 会社名 | ライセンス認証は後から |
| 担当者氏名 | 行うことも可能です。『6ー |
| אַר (| 4 インストール後にライセ |
| EMail | レス認証を行う場合』をご |
| 都道府県 | 参照ください。 |
| ※ ライセンスキーは後から登録可能です 次へ | |

ライセンス認証に成功すると、以下の画面が表示されます。「OK」をクリックするとインストールが始まります。



※ ライセンス認証をスキップした場合、30 日間の評価版としての使用になります。評価版から製品版へ移行される場合、サポート画面からライセンス認証を行う必要があります。詳細は、『6-4 インストール後にライセンス認証を行う場合』を参照してください。

「OK」をクリックし(6)へお進みください。



※ インターネットに接続されていない場合は、以下の画面が表示されます。サポートセンターにご連絡の上、オペレータに案内されたアクティベーションキーを入力してください。

| LB ファイルバックアップ4 Server ライセンス認証 | x |
|---|---|
| インターネットに接続できません 以下の手順よりライセンス認証をしてください | |
| STEP1 ライセンスキーを入力して「有効性を確認する」 | |
| ライセンスキー キーの有効性の確認 | |
| STEP2 電話によるライセンス認証を行う場合には、ライセンスキーをご用意頂き 下記までご連絡をお願いいたします。 | |
| ライフボート サポートセンター 03-3265-1260 受付時間 平日 10:00~12:00、13:00~17:00 | |
| STEP3「アクティベーションキー」を入力欄に入力してください | |
| アクティベーションキー | |
| ライセンス認証をスキップ アりティベーションキーを登録 キャンセル | |

(6) インストールが始まります。完了画面が表示されたら「OK」をクリックします。

| LB ファイルバックアップ4 Server インストーラ | | |
|------------------------------|--|--|
| AirBackServiceをインストール中 | | |
| 完了 × | | |
| 1ンストールが完了しました。 | | |
| ОК | | |

(7) 設定画面を起動するかどうかの、確認メッセージが表示されます。続けて初期設定を行う場合は 「はい」を、このまま終了する場合は「いいえ」をクリックします。終了した場合、デスクトップ上の 「LB ファイルバックアップ4 Server」のアイコンをクリックすると、初期設定の画面が表示されます。

| 確認 | x |
|------------------------------------|---|
| LB ファイルバックアップ4 Serverの設定画面を起動しますか? | |
| はい(Y) いいえ(N) | |

以上でインストールは完了です。初期設定の手順については、『2-2 初回設定ウィザードを実行 する』を参照してください。

2-2 初回設定ウィザードを実行する

(1) インストール完了後、初めて LB ファイルバックアップ 4 Server を起動すると、初回設定ウィザードの画面が表示されます。「次へ」をクリックします。

| LB ファイルバックアップ4 Server Version 4.0.0 | | | | |
|--|-----------------------------------|--|--|--|
| | | | | |
| | ようこそ | | | |
| 💡 ようこそ 🛛 < 〇 バックアップ元 | | | | |
| バックアップ先 実行アカウント | ファイルサーバを簡単&自動バックアップ ファイルバックアップ | | | |
| その他の設定 ↓ポートメール | | | | |
| ✓ 設定の確認と完了 | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 続行するには、 [次へ] をクリックしてください。 | | | |
| | | | | |
| 設定を中断して終了 | 戻る 次へ | | | |

(2) バックアップしたいデータを選択します。自動検出された共有フォルダ以外に、バックアップしたいフォルダがある場合は、「参照」をクリックし保存したいフォルダを選択します。

| LB | LB ファイルバックアップ4 Server Version 2.0.0 | × |
|--------------------|---|--|
| しま ファイルサーバを周単と自動バー | ッションコンクイ Server | |
| | バックアップ元設定 | |
| | フォルダから選択 | |
| () バックアップ元 | □ + | |
| | 田一型 現 <u>共有デーク</u> 団・マーカル> 車-□プレタ C: | |
| ● その他の設定 | | |
| ☆ レポートメール | | |
| ✓ 設定の確認と完了 | | フォルダーの参照 |
| | | 追加するフォルダを指定してください。 |
| 設定を中断して終了 | バックアップ元に追加する対象を選択/追加してください。参照 追加 厚る 次へ | デスクトップ Administrator PC ライブラリ マネットワーク マシトロール パネル ごみ箱 |
| | | |
| | | ОК + +>>セル |

(3) バックアップ先を選択します。特定のフォルダにバックアップしたい場合は、「参照」をクリックして 保存先を選択してください。

| 18 | LB ファイルパックアップ4 Server Version 2.0.0 | | |
|---|---|--|--|
| LB ファイルターバを編集な自然バックアップ 4 Server | | | |
| | バックアップ先設定 | | |
| | ◉ ローカル ○ ネットワーク | | |
| () バックアップ元 | ○ (C:) | | |
| () 実行アカウント | ディスク領域 (使用領域: 14 GB 空き領域: 85 GB) | | |
| ジΞ その他の設定 | ○ JJL(D:) | | |
| レボートメール 設定の確認と完了 | ディスク領域 (使用領域: 13 GB 空き領域: 37 GB) | | |
| | | | |
| | ティスク領域 (使用領域: 248 MB 空き領域: 561,554 MB) | | |
| | | | |
| | | | |
| | バックアップ先フォルダの設定をして下さい | | |
| | E:¥ 参照 | | |
| 設定を中断して終了 | 戻る次へ完了 | | |
| | + | | |
| | フォルダーの参照 | | |
| | | | |
| | ▷ ▶ テスクトップ ^ ▷ ▷ ドキュメント | | |
| | ▷ ▷ ▷ ▷ ▷ ▷ ▷ □ ▷ □ </th | | |
| | $ b \equiv \frac{1}{2} - \frac{1}{2} \frac{1}{$ | | |
| | ▲ _ ポリューム (E:) | | |
| | | | |
| | 新しいフォルダーの作成(N) OK キャンセル | | |

- ※ バックアップ先として使用できるのは、内蔵 HDD、外付け HDD、ネットワークドライブ、USB メモリ などのリムーバブルメディアです。CD/DVD/BD などの光学メディア、テープ媒体へのバックアッ プには非対応です。
- ※「保存先パスの文字数」+「ファイル名の文字数」が、OSの制限を超えた場合(一般的には 256 文字)は、バックアップできなくなります。保存先パスの文字数が短くなるよう、ドライブの直下やド ライブ直下にあるフォルダをバックアップ先に指定することをお勧めします。
- ※ バックアップ先を後で変更することはできません。バックアップ先を変更するには、新しく設定を追加する必要があります。手順は『4-2 バックアップ設定の追加』を参照してください。

(4) バックアップ先がネットワークドライブの場合は、バックアップ先へアクセスするためのドメイン(必要な場合)、アカウント、パスワードを入力し、「ログインテスト」をクリックしてください。 バックアップ先がローカルドライブの場合は、「ローカルシステムアカウント」のまま「次へ」をクリックしてください。

| LB ファイルサーバを周囲&自動パックアップ ファイル バックアップ 4 Server | | | | |
|--|----------------|---|---|--|
| | サービス実行アカウントの設定 | | | |
| | | | | |
| ◎ ローカルシステムアカ | ウント | | | |
| 〇 ドメイン World | kgroupの場合は入力不要 | | | |
| , アカウント | | | | |
| パスワード | | | | |
| | ログインテスト | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | =z | /// | \$7 | |
| | | サービス実行アカウンド ・ ローカルシステムアカウンド ・ ドメイン ・ ドメイン ・ アカウント ・ パスワード | アップ子 Sere りービス実行アカウントの設定 ・ ローカルシステムアカウント ・ ドメイン Workgroupの場合は入力不要 フカウント パスワード ログインテスト | |

(5)「その他の設定」は必要に応じ、行ってください。

| LB | LB ファイルバックアップ4 Server Version 4.0.0 | | |
|---|---|---------------|---------------------------------------|
| LB ファイルリーバRE#8888/1/9797 ファイルバックアップ4 Server | | | ハラファッファーブの圧陥/咱 早化の設定け 後かに変更す |
| | その他の設定 | | ることができません。設定作成時にのない。翌日できます。 |
| ✓ ようこそ ✓ バックアップ元 ✓ バックアップ先 ✓ 実行アカウント | 圧縮/暗号設定 □ 圧縮する ✓ 暗号化する 除号化する場合のパフロード設定 | ┝ | 時にのみ選択できます。変更すると、既存のバックアップデータが削除されます。 |
| ※三 その他の設定 ☆ レポートメール ◇ 設定の確認と完了 | パスワードを入力 (確認用) パスワードを入力 (確認用) ※暗号パスワードを入力 (確認用) | ╞╸ | 暗号化する場合は、パスワード を設定してください。 |
| | 保存する ✓ 3 ☆ 世代 モードの設定 ② ○ バックアップモード | <u>↓</u> 1 | バックアップデータの世代保存 の設定を行ってください。 |
| | ● レプリケーションモード レプリケーションモード時の世代保存 ☑ 世代を残す | | |
| 設定を中断して終了 | 夏3 次へ | | 完了 |
| バックアップ元デー バックアップモード | -タが削除された際の動作を設定します。 ・・・バックアップ元データが削除された際 | 。 そ、ハ | 、 ックア |

ップ先からは削除しません。 レプリケーションモード・・・バックアップ元データが削除された際、バッ クアップ先からも削除します。

詳しくは『4-1 バックアップ設定の変更』(8)を参照してください。

※ 暗号パスワードを忘れると復元ができません。製品の性質上、パスワードを紛失した場合の対 処方法についてのサポートは提供しておりませんで、パスワードは慎重に管理していただくよう お願い致します。 (6) レポート送信機能を使用する場合は、メール送信に必要な情報を入力し、「テスト送信」を行ってください。機能を使用しない場合は入力せずに「次へ」をクリックします。

| LB ファイルバックアップ4 Server Version 4.0.0 | | | |
|--|---|--|--|
| LB ファイルリーバを無単& 目目バックアップ ファイル バックアップ4 Server | | | |
| | レポートメール設定 | | |
| 💡 ようこそ | メール通知設定 | | |
| 🚺 バックアップ元 | ● 毎日レポートを送信します。 ○ 思常がたった ロのフリーギートを送信します。 | | |
| 〇) バックアップ先 | ○ 異市//のパロロのグレパードを送信します。 宛先1 ○ レポートを送信しません。 麻牛 2 | | |
| ♥ 実行アカウント | 送信時刻 00 > : 00 > | | |
| 送 その他の設定 | SMTP設定 | | |
| î レポートメール | ─ 設定 サーバ ポート番号 | | |
| ✓ 設定の確認と完了 | SMTP | | |
| | 認証はし ユーザ名 | | |
| | | | |
| | ○ POP Before SMTP 技術の保護 超し ✓ | | |
| | ← POP Before SMTP 受信サーバ | | |
| | POPポート番号 | | |
| | ೨–೮೩ | | |
| | デスト送信 パスワード | | |
| | | | |
| 設定を中断して終了 | 戻る 次へ | | |

- ※ メール通知設定の詳細については、『6-1 オプション画面について』の(3)を、レポートで送信されるログの記録レベルについては、『6-1 オプション画面について』の(1)を参照してください。
- (7) 設定内容の確認画面が表示されます。内容に問題がなければ、「保存」をクリックします。

| ぼうこそ | 設定の確認をして下さい | |
|--|------------------------------|-------------------------|
| | <i>৻⊌ঀ₽</i> ৶フ ਜ਼ | ¥¥WIN-9K2RFC7FC60¥共有データ |
| その他の設定レポートメール | バックアップ先 | E:¥共有データバックアップ先 |
| ✓ 設定の確認と完了 | 圧縮 | しない |
| | 暗号化 | しない |
| | 世代保存 | 保存する (3世代) |
| | 削除方式 | レプリケーションモード 世代を残す |
| | サービス実行 アカウント | ローカルシステムアカウント |
| | レポートメール | 毎日送信する |
| | 以上の内容でよろしけれ | れば保存をクリックして下さい |

(8) バックアップ先とバックアップ元の読取・書込権限のチェック画面が表示されます。「チェック実行」 をクリックし、「ユーザーアカウント制御」許可してください。

| LB | バックアップ先 Rea | d/Write チェック | x |
|--------------------------------------|---|--------------|------|
| バックアップ元とバック [チェック実行]ボタン | アップ先の読取/書込権限のチ をクリックしてください。 | ェックを行います。 | |
| アクセスに問題のある 問題のある場合は、 適切な権限を付与し | る箇所は"×"で表示されます。 [設定へ戻る]で前画面に戻り、 ってください。 | 設定を変更するか、 | |
| バックアップ元 | | | |
| | 対象フォルダ | 読取 | |
| 共有テータ | | 0 | |
| バックアップ先 | | | |
| E:¥共有デー/ | 対象フォルダ カバックアップ先 | 読取 書込 ○ ○ | |
| | | 0 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| وري 🕄 🔞 | 実行 | 安定へ戻る | 次へ進む |

権限に問題がなければ〇が表示されますので、「次へ進む」をクリックします。

(9) 設定を登録するかどうか、確認のメッセージが表示されたら「はい」をクリックします。その後、「今 すぐバックアップしますか?」のメッセージが表示されますので、すぐにバックアップする場合は 「はい」を、あとでバックアップする場合は「いいえ」をクリックします。

| FileBackup 確認 | | FileBackup 確認 🛛 🗶 |
|---------------|---|-------------------|
| 設定を登録しますか? | - | 今すぐバックアップしますか? |
| (はい(Y) いいえ(N) | | はい(Y) いいえ(N) |

以上で初回設定ウィザードは完了です。

- ※ この時点ではバックアップ方式が「リアルタイム」で設定されています。「今すぐバックアップします か?」のメッセージで「いいえ」をクリックした場合でも、ウィザードを完了して 5 分経過すると初回 バックアップが実行されます。
- ※ 初回バックアップの実行日時を指定したい場合など、設定内容を変更したい場合は 『4-1 バッ クアップ設定の変更』を参照してください。

第3章 コンテキストメニューとホーム画面について

ここでは、コンテキストメニューとメニュー画面について説明いたします。

3-1 タスクトレイアイコンとコンテキストメニューについて

初回バックアップウィザード完了後、タスクトレイ上に LB ファイルバックアップ 4 Server のアイコン が表示されます。このアイコンは、LB ファイルバックアップ 4 Server の動作によって表示がかわりま す。

| LB | 待機中/リストア中の表示です。 |
|----|-----------------------------|
| LB | バックアップ中はこのアイコンが表示されます。 |
| LB | バックアップ先がすべて、接続不可の場合に表示されます。 |

また、タスクトレイのアイコン上で右クリックすると、コンテキストメニューが表示されます。

| :: | メインメニューを開く(O) |
|----|---------------------|
| ₽ | 今すぐバックアップ(B) |
| ۲ | ログ画面を開く(L) |
| 25 | モニター表示(M) |
| × | LB ファイルバックアップの終了(X) |

| メインメニューを開く | LB ファイルバックアップ 4 Server のホーム画面を起動します。 | | |
|------------------|--------------------------------------|--|--|
| 今すぐバックアップ | クリックすると、すぐにバックアップを実行します。 | | |
| ログ画面を開く | バックアップやリストア、操作のログを表示します。 | | |
| モニター表示 | タスクトレイに現在バックアップ中のファイル名が表示され ます。 | | |
| LB ファイルバックアップの終了 | LB ファイルバックアップ 4 Server を終了します。 | | |

3-2 ホーム画面について

デスクトップ上のLBファイルバックアップ4Serverのアイコンをクリック、またはコンテキストメニューで「メインメニューを開く」をクリックすると、LBファイルバックアップ4Serverのホーム画面が起動します。

| 1B | LB ファイルバックアップ4 Server Version 4.0.0 | _ 🗆 X |
|------------------------|--|--------------------------|
| LB ファイルサーバを簡単名自動バックアップ | Server | |
| | ホーム | |
| 👚 ホーム | 今すぐバックアップ実行 | |
| 1 バックアップ | パックアップ情報 | J## +2 |
| ① リストア | パックノッシン元 カス、 パックノッシン元 件級 二 共有データ (ジ) E:¥共有データバックアップ先 | 1月報 69 |
| 🕂 オプション | | |
| 💼 ステータス&ログ | | |
| 」 サポート | | |
| | וקנום | レタイム 」 スケジュール |
| | バックアップ先ドライブ情報 | |
| | ポリューム(E:) ディスク領域 (使用領域: 259 MB 空き領域: 561,543 MB) | |
| | | バージョン 4.0.0 |

| ホーム | LB ファイルバックアップ 4 Server のホーム画面を表示します。 |
|----------|--|
| バックアップ | バックアップ設定の追加や削除など、バックアップに関わる設 定全般が行えます。 |
| リストア | バックアップデータのリストアや削除などが行えます。 |
| オプション | バックアップから除外するファイルや、バックアップ速度の変 更などが行えます。 |
| ステータス&ログ | バックアップやリストアなどのログを確認できます。 |
| サポート | 製品のアクティベーションやユーザ登録、サポートセンターへ の問合せなどが行えます。 |

第4章 バックアップ設定の変更、追加、削除

この章では、初回設定ウィザード完了後、バックアップ設定を追加する手順や、バックアップ設定の内容を変更する手順をご案内いたします。

4-1 バックアップ設定の変更

バックアップ設定の内容を変更する手順は以下の通りです。ただし、バックアップ先を変更することはできません。変更したい場合は『4-2 バックアップ設定の追加』を参照の上、新しくバックアップ先を追加し、設定しなおしてください。

- (1) デスクトップ上のLB ファイルバックアップ 4 Server のアイコンをクリックします。
- (2) ホーム画面が表示されたら、「バックアップ」をクリックします。

| LB CONTRACTOR | LB ファイルバックアップ4 Server Version 4.0.0 | _ D X |
|---------------------------------------|--|--------------|
| 正日 ファイルサーバを局単と自動バックアップ ファイル バックアップ | Server | |
| | ホーム | |
| 🚹 т-д | 今すぐバックアップ実行 | |
| 1 バックアップ | バックアップ情報 | it in |
| リストア | バックアップ元 万式 バックアップ元 仟級 「共有データ ・ ビ・ 共有データ ・ ビ・ 共有データ ・ ビ・ 共有データ ・ ジャング元 ・ ジャング元 ・ ジャング ・ ジャング ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | . 1月報 |
| 🕂 オプション | | |
| Ё ステータス&ログ | | |
| ■ サポート | | |
| | © リアルタイム | 【】スケジュール |
| | バックアップ先ドライブ情報 ポリューム(E:) ディスク領域(使用領域: 259 MB 空き領域: 561,543 MB) | |
| | | バージョン 4.0.0 |

(3) バックアップ設定画面が起動します。



(4) 設定を変更したいタブ・フォルダを選択します。既存のバックアップ先に新しくバックアップ対象を 追加する場合は、そのフォルダを選択します。

| • | Air Back 2 for File Server Version 2.0.0 | _ D X |
|---|---|--|
| \land Air Back 2 for File Sei | ver | |
| ▲ Air Back 2 for File Ser ホーム バックアップ リストア オプション ステータス&ログ サポート | Ver バックアップ設 E:¥共有データバックアップ先 フォルタから選択 ■ <共有> ● <□ 2016 ● □ 2016 ● □ 2016 ● □ 2016 ● □ 2016 ■ 2 | まましたのです。 またのでのです。 またので、 またので |
| | バックアップ元に追加する対象を選択/追加してください。 参照 追加 元に戻す | バックアップ前後の処理 バックアップ前集行ファイル 夢照 バックアップ後集行ファイル 夢照 東行ユーザ ドメイン アカウント レヴィン パスワード 除外ファイル 設定適加 設定削除 確定 |

(5) 続けて画面の右側で「バックアップ方式」を選択します。

| バックアップ方式 | | | |
|----------|---|-----------|---|
| リアルタイム | ~ | バックアップしない | ~ |
| フケジュール編住 | | バックアップしない | |
| | | リアルタイム | |
| | | スケジュール | |

「リアルタイム」

リアルタイムにファイルの変化を検知してバックアップを行います。設定後、5 分経過すると初回バ ックアップが実行されます。

「スケジュール」

曜日と時間を指定してバックアップを行います。「スケジュール編集」ボタンをクリックすると、スケジュール設定画面が表示されるので、ここでバックアップする曜日と時間を指定します。

| 🗠 スケジュール設定 | | | | | | | |) | 2 | | | | | | | | |
|------------|----------|-------|----|-----|---------|----|---|-----|---|---|-------------|----------|---|------|--------------|--------|--|
| Γ | ● 毎週実行する | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 0 🕱 | গ্নবর | 调を | 指定す | 5 | | | | | | | | | | | | |
| | | 第1 | 洒 | | 。 笛2 | 调 | | 第3调 | | | <u>第</u> 4; | 周 | | 第5调 | | | |
| | | | _ | | | ~~ | | | | | | | | | _ | | |
| | | | | 月 | | 火 | | 水 | | 木 | | 金 | _ | | | \cap | |
| | 00時 | | × | | × | | × | | ~ | | × | | × | | \mathbf{r} | | |
| | 01時 | | × | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | | | \mathbf{r} | | |
| | 02 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | 05 | | | ~ | | |
| | 03 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | 10 | | | ~ | | |
| | 04 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | 15 20 | | | ~ | | |
| | 05 時 | | ~ | | < | | ~ | | ~ | | ~ | 25 | | | 4 | | |
| | 06 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | 30 35 | | | ~ | | |
| | 07 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | 40 | | | ~ | = | |
| | 08 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | 45 | | | 4 | | |
| | 09 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | 55 | _ | | ~ | | |
| | 10 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | |
| | 11 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | |
| | 12 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | |
| | 13 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | |
| | 14 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | Π | |
| | 15 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | |
| | 16時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | |
| | 17 時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | |
| | 18時 | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | | ~ | ~ | |
| | | | | | | | | | 3 | 更 | | | 4 | キャンセ | IL | | |

※ スケジュール方式では、初回バックアップはスケジュール設定した時間に行われます。すぐにバックアップを実行したい場合は、設定完了後にタスクトレイ上の LB ファイルバックアップ 4 Serverのアイコンを右クリックし、「今すぐバックアップ」を実行してください。

(6) バックアップデータを圧縮・暗号化したい場合はチェックを入れてください。

| 圧縮 | |
|-----|-------|
| 暗号化 | パスワード |

※ 圧縮・暗号化の設定を変更した場合は、設定完了時に以下のメッセージが表示され、これまでに 保存されているバックアップデータは削除されますのでご注意ください。

これまでのバックアップデータを削除したくない場合は、『4-2』をご参考に、別のバックアップ先 ドライブを用意し、バックアップ設定を新規に作成してください。

| FileBackup 注意 × |
|--|
| 圧縮/暗号化の設定変更があります。 今までのバックアップデータが削除されます。 |
| ОК キャンセル |

※ 暗号化にチェックを入れた場合は、「パスワード」をクリックし、パスワードを設定してください。パ スワードを忘れると、復元ができなくなりますので、パスワードの管理には充分にご注意くださ

| ノードの入力 × |
|----------|
| e |
| |
| |
| |
| OK キャンセル |
| 5 |

(7) 世代を保存する/しない、の選択と、保存する場合は、何世代保存するかを指定できます。

| 世代保存と削除 | 方式 | | |
|---------|------|---|--------|
| 世代保存 | 保存する | ~ | 3 🗘 世代 |

(8)「削除方式」は、バックアップ元のデータを削除した際の動作を設定します。

| 削除方式 バックアップ先からも削除する | ~ | バックアップ先からも削除する 🗸 🗸 🗸 |
|------------------------|---|---|
| 「削除する」選択時の世代 🛛 🗹 世代を残す | | バックアップ先からは削除しない バックアップ先からも削除する オートコンプリータで削除する |

【バックアップ方式が「リアルタイムバックアップ」の場合】

| バックアップ先からも削除する | バックアップ元のデータを削除した直後に、バックアップ先の データも削除します |
|----------------|---|
| オートコンプリータで削除する | オートコンプリータが実行されるタイミングで削除します。 |

※ オートコンプリータとは、サーバの再起動時など、定期的(24 時間に一度)にバックアップ漏れがな いか、チェックを行う機能です。リアルタイムバックアップ方式で、「オートコンプリータで削除する」 を選んだ場合、このチェックが行われたタイミングで削除を実行します。

【バックアップ方式がスケジュールの場合】

| バックアップ先からも削除する | スケジュールバックアップの場合、どちらを選択しても、次回の |
|----------------|-------------------------------|
| オートコンプリータで削除する | バックアップ実行時に、該当のデータが削除されます。 |

- ※「世代を残す」にチェックを入れた場合、バックアップ元のデータを削除した際に、バックアップ先 の最新世代のみが削除され、世代データは削除されずに残ります。
- (9) 必要に応じてバックアップ前後に実行するファイルを指定できます。この設定は、スケジュールバックアップ方式を選択した場合にのみ設定できます。

| バックアップ前後の処理 | | |
|---------------|------|-------------------------|
| バックアップ前実行ファイル | | ここをクリックしてファイルを指定 |
| | 参照 | します。指定できるのは、拡張子 |
| バックアップ後実行ファイル | | が exe, cmd, bat のいずれかのフ |
| | 参照 | ァイルです |
| 実行ユーザ | - | |
| ドメイン | | 指定したファイルに実行権限が |
| アカウント | ログイン | 必要な場合に入力します。 |
| パスワード | テスト | |

実行ユーザの情報入力後に「ログインテスト」をクリックしてください。成功すると以下の画面が表示されます。



(10)バックアップ対象に除外したいファイルが含まれている場合、「除外ファイル」をクリックし、除外し たいファイルのチェックを外します。

圧縮方式、暗号化、

| 除外ファイル | 親属性に合 | わせる | | バックアップ方: 世代保存などの じにしたい場合 | 式、)設 にク | 圧縮方式、暗号化、 定を、親フォルダと同 フリックします。 |
|------------------------|---------------------|---------|--------------|--------------------------------|----------------|---|
| LB | | 対象選択 | | | x | |
| バックアップから除外する | ファイルのチェックを外してください | | | | | |
| 全選択 | 全解除 | | | | | |
| 名前 | | サイズ(KB) | 種類 | 更新日時 | ~ | |
| 🗹 🔜 0GE3Fee8Q | oWWos3QyggtsRBgL | 385 KB | JPEG イメージ | 2011/01/19 22:46 | | |
| 🗹 🔛 0GF5Kqess8 | 3xnBOtiD6ewxtPdrWL | 388 KB | JPEG イメージ | 2011/01/04 17:52 | | |
| ✓ Sockip6GTV | gtdnlzIGceTYiNu46qx | 314 KB | JPEG イメージ | 2011/01/16 17:07 | = | |
| 🗹 🔛 0GIO66vOq | SAvZeEM8neeBBgkeR | 423 KB | JPEG イメージ | 2010/12/11 21:25 | | |
| 🗹 🔜 0GMeR27jG | Gqi3CjImIckajXm73nz | 353 KB | JPEG イメージ | 2011/01/23 15:18 | | |
| Gp1Hs0dv | sNNFhjnJ9S6AqYv76 | 234 KB | JPEG イメージ | 2010/12/31 13:22 | | |
| 🗹 🔜 Ogpz3IIXBIg | gRDkR3sc2WfXFDefLa | 289 KB | JPEG イメージ | 2011/01/23 15:25 | | |
| ✓ Signature OGRQrc9rF5 | SHE01ftJRvCOVeVSg | 237 KB | JPEG イメージ | 2011/01/04 20:05 | | |
| GxPLRkdK | 5f6YIh2J9dhNWjZk7 | 387 KB | JPEG イメージ | 2010/12/10 9:07 | | |
| 0HdEMp2D | C51awxcP3pnxrFcVA | 327 KB | JPEG イメージ | 2011/01/10 23:19 | | |
| MINGOŁXX8 | BrXhtjmZfGRPqPvALS | 646 KB | JPEG イメージ | 2011/01/07 5:41 | | |
| MINCVaaSd | OXbVwcfCCaRWnKXJ | 628 KB | JPEG イメージ | 2011/01/20 9:39 | | |
| 🖌 🔛 0hr3G2v4h | cazovQ88RLyDLIDEr6 | 384 KB | JPEG イメージ | 2011/01/07 8:50 | | |
| 0Hw2efDkT | Sjm7G96VYzRP9sL0 | 288 KB | JPEG イメージ | 2010/12/28 3:03 | | |
| 0hXXOMLJg | YMsFTu2PfQZWmKS | 307 KB | JPEG イメージ | 2010/12/24 0:09 | | |
| IGBssbbive 🖬 🖉 | qAOcErRfrBLfIhYECrJ | 418 KB | JPEG イメージ | 2010/12/30 22:09 | $\overline{}$ | |
| < | /D=1 /C) // lD=lO | 100 KB | 10FC (v) - 2 | > | | |
| | | | | 決定 キャンセル | | |

(11)設定が完了したら「確定」をクリックします。



(12) バックアップ先とバックアップ元の読取・書込権限のチェック画面が表示されます。「チェック実行」 をクリックし、読取・書込権限のチェックを行います。 権限に問題がなければ、〇が表示されますので、「次へ進む」をクリックします。

| | | | | ~ |
|--|---------------------------|------------|------|---|
| LB バックアップ先 Re | ad/Write | チェック | | x |
| バックアップ元とバックアップ先の読取/書込権限の [チェック実行]ボタンをクリックしてください。 アクセスに問題のある箇所は"×"で表示されます。 問題のある場合は、[設定へ戻る]で前画面に戻 適切な権限を付与してください。 | チェックを行いま , り、設定を変更う | す。 するか、 | | |
| バックアップ元 | | | | |
| 対象フォルダ | 読取 | | | |
| 共有データ | 0 | | | |
| 2016 | 0 | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| バックアップ先 | | | | |
| 対象フォルダ | 読取 | 書込 | | |
| E:¥共有データバックアップ先 | 0 | 0 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 設定へ戻る | | 次へ進む | |
| | | | | |

確認画面が表示されたら「はい」をクリックします。

| FileBackup 確認 |
|---------------------------|
| ? この設定でバックアップします。よろしいですか? |
| はい(Y) いいえ(N) |

以上で設定は完了です。

4-2 バックアップ設定の追加

バックアップ設定を新しく追加する手順をご案内いたします。新しくバックアップ先を追加したい場合に使用します。既存のバックアップ先に、バックアップ対象のフォルダを追加したい場合は、『4-1 バックアップ設定の変更』を参照の上、バックアップ対象を追加してください。

- (1) ホーム画面から、「バックアップ」を開きます。
- (2) バックアップの設定画面が表示されます。「設定追加」をクリックします。

| 18 | LB ファイルバックアップ4 Server Version 4.0.0 | |
|--|---|---|
| 正思 ファイルサーバを局単な自動バックアップ | Server | |
| | バックアップ話 | 安定 |
| ☆ ホーム ▲ バックアップ ◆ リストア ◆ オプション ご ステータス&ログ ▲ サポート | E:¥共有テータ/GyD7yプ先 フォルダから選択 ■ <共有> ● <共有> ● <二 型 2015 曲・図 型 共有アーク ● <□-カル> 中・□ 型 C15 曲・□ 型 C15 曲・□ 型 C15 曲・□ 型 C15 曲・□ 型 C15 由・□ 型 C15 由・□ 型 C15 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 | バックアップ方式 「リアルタイム ✓ 「フアルタイム ✓ 「ファンタール編集 正緒 暗号化 バスフート 世代保存と削除方式 世代保存 保存する ③〇 世代 削除方式 「(ックアップ先からも削除する ✓ 削除方式 ぼうからも削除する ✓ 削除方式 ぼうからも削除する ✓ |
| | /(ックアップ元に追加する対象を選択(追加してください。 | 「前田 すび」量は「むひご」「」」」」」「ひごう」」」」 「パックアック商業行ファイル」 「パックアッグ商業行ファイル」 「パックアッグ商業行ファイル」 「パックアッグ商業行ファイル」 「パックアック商業行ファイル」 「パックアック商業行ファイル」 「パックアック商業行ファイル」 「パックアック商業行ファイル」 「パックアック商業行ファイル」 「パックアック商業行ファイル」 「パックアック商業行ファイル」 「「パックアック商業行ファイル」 「「パックアック商業行ファイル」 「「パック」 「パック」 「「パック」 「「パック」 |
| | 元に戻す | 設定追加 設定削除 確定 |

(3) バックアップ先のドライブを選択します。特定のフォルダに保存したい場合は、「変更」をクリックし、 バックアップ先を選択します。選択後、「OK」をクリックします。



(4) バックアップ設定画面にタブが追加されます。

| 1B | LB ファイルバックアップ4 Server Version 4.0.0 | _ _ × |
|--|--|--------------|
| LB ファイルサーバを周単名自動バックアップ | Server | |
| ☆ ホーム パックアップ リストア オプション ステータス&ログ サポート | /(ックアップ表 E:¥共有テータ/(ックアップ先 フォルダから選択 ■ <共有2 ■ <日2 2016 由 □ 2 共有データ ■ <日 つルト 由 □ 2 ご ■ □ 2 ご ■ □ 2 E: | 安定 |
| | バックアップ元に追加する対象を選択/追加してください。 | ほそットノアイル |
| | 元に戻す | 設定追加 設定削除 確定 |

この後の操作は、作成済みのバックアップ設定を変更する手順と同じです。『4-1 バックアップ設定の変更』の(4)~(12)を参照の上、設定を行ってください。

4-3 バックアップ設定の削除

不要になったバックアップ設定を削除したい場合、以下の手順で実行できます

- (1) ホーム画面からバックアップ設定画面を表示します。
- (2) 現在のバックアップ設定がタブで表示されます。削除したいタブを選択し、「設定削除」→「確定」 をクリックします。

| B LB ファイルバックアップ4 Server Version 4.0.0 | | | | |
|---|--|--|--|--|
| LB ファイルワーバモル単点自動パックアップ ファイル バックアップ子 Server | | | | |
| | | バックアップ設定 | | |
| 小 一ム | E:¥共有データバックアップ | 先 E:¥2016_バックアップ先 | | |
| 1 バックアップ | フォルダから選択 | ◎ 小 ッ ク ッ ク ッ ク 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 | | |
| ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | ■ <共有> ■ · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | | | |
| オプション | □ - カル> □ - カル> | 暗号化 | | |
| □ ステータス&ログ | | 世代保存と削除方式 | | |
| ■ サポート | | 世代保存 31 世代 11 世代 11 日前 11 日代 | | |
| | | 「削除する」選択時の世代 🗌 世代を残す | | |
| | | バックアップ前後の処理 | | |
| | | バックアップ前実行ファイル参照 | | |
| | | バックアップ後実行ファイル | | |
| | | 実行ユーザ | | |
| | | Бх/> | | |
| | | アカウント ログイン テスト | | |
| | | タブを選択後、「設定削除」 | | |
| | バックアップ元に追加する対 | ^{象を選択/追加してくださ} →「確定」の順にクリックします。 | | |
| | 元に戻す | 設定追加設定削除 確定 | | |

- (3) バックアップ先とバックアップ元の読取・書込権限のチェック画面が表示されます。権限のチェック を行い、設定を反映させます。手順は『4-1 バックアップ設定の追加』の(12)を参照してください。 以上で設定は完了です。
- ※ バックアップ設定を削除しても、既存のバックアップデータは削除されません。バックアップデータの削除については、『5-2 バックアップデータの削除』を参照してください。

第5章 バックアップデータのリストアと削除

5-1バックアップデータのリストア

ここでは、LB ファイルバックアップ 4 Server でバックアップしたデータのリストア手順をご案内いたします。

- ※ バックアップデータの暗号化・圧縮を行っていない場合、エクスプローラ等で直接バックアップデ ータを参照できますが、ツールを使用してリストアすることをお勧めします。
- (1) ホーム画面で「リストア」をクリックします。
- (2) リストア画面が表示されます。バックアップ先、世代を選択します。

| · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 複数のバック | アップ先を登 | 録してし | いる場合 | |
|---------------------------------------|--|----------------------------|-------------------|---|-------------|
| 世代の選択 | は、ドロップダウ | ウンリストから | 選択でき | きます。 | |
| | | | | | |
| 1B | LB ファイルバックアップ | Version 4.0.0 | | | x |
| 世代を選択して下さい | 下記バックアップ先からリストアを行う | ないます。 | | | |
| 〈〈 〈 最新 〉 〉〉 | F 記パックフィックション | 6 V 10 7 8 | | | |
| | E:¥共有データバックアップ先 | | 梗案 | | |
| | E:¥2016_バックアップ先 | זקר | ルフォルダー | | |
| 勤怠関連書類テンプレート | □ = ↓ □ = ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ | , ייגר לידר | ブレ フォルダー | 2016/02/05 17:05 | |
| ──── 達成目標 | □ = サポートデータ6 | ファイ | ル フォルダー | 2016/02/05 17:05 | |
| ⊞ | 🔲 🖮 サポートデータ7 | ファイ | ル フォルダー | 2016/02/05 17:05 | |
| | 🔲 🔤 サポートデータ8 | ファイ | ル フォルダー | 2016/02/05 17:05 | |
| | BK_CP.xlsx | 170 KB Micr | osoft Excel | 2016/01/27 14:50 | |
| | し 官 SP1 差分.docx | 440 KB Micr | osoft Word | 2016/01/27 14:19 | |
| | | 12 KB Micr | osoft Excel | 2016/02/02 16:35 | |
| | | 30 KB Mici | osoft Excel | 2013/06/03 11:13 | |
| | | 28 KB Micr | osoft Excel | 2016/01/27 15:17 | = |
| | \Box \exists $=$ $-h.xlsx$ | 241 KB Micr | osoft Excel | 2016/01/19 10:07 | |
| | □ = マルチラベルシート.doc | 30 KB Micr | osoft Word | 2011/04/08 13:48 | |
| | □ i | 20 KB Micr | osoft Excel | 2016/02/02 16:35 | |
| | □ == 製品B.xlsx | 20 KB Micr | osoft Excel | 2016/02/02 16:35 | |
| | □□□□□ → □□□□ → □□□ → □□□ → □□□ → □□ → | 20 KB Micr | osoft Excel | 2016/02/02 16:35 | |
| | □ □ 应品処理表20150612 | . 48 KB Micr | osoft Word | 2011/08/18 9:03 | |
| | □ ■ 这品处理表20150/22 | . 48 KB Micr 40 KB Micr | osoft Word | 2010/02/02 10:3/ | • |
| | □ □ 送付状 20151201.doc | | 03010 99010 | 2010/01/2/ 14.40 | |
| | □ 〒送付状 20151203.doc | LB | 7 . , U | ノ - 検索リストノ | |
| | □ □ □ 連絡事項.txt | 下の条件のいくつかまたはすべ | 、てで検索してください | lo | |
| | 上位フォルダ | 使糸開始八人 F・Y共有データバックマップサ | | *¥辻右データ | |
| | | ファイルタ、フォルダタのすべ | でまたけ一部 (複数) | の場合は、区切り) | 16 7 771 // |
| | 「「「一戸す | ここに検索キーワードを入力 | してください | 5 m l l l l l l l l l l l l l l l l l l | 検察開始 |
| | aBaskupliZ b ZV20160205 | □ 更新日時の期間指定 | | | 検索中止 |
| C. #Osers#Administrator#Desktop#Pil | ebackup/////#20160205 | ファイル名 場所 | M | サイズ 更新日時 | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | + 1% 4. | | 7 1 |
| | | 筷: | 察ホタン | をクリックすく | ると、 |
| | | バ | ックアッフ | プデータの名 | 前か |
| | | | | | |
| | | ら作 | 東系して | リストア じざま | 59 0 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | 一時フォルダに戻す | | | |
| | | | | | |
| | | C:¥Users¥Administrato | or¥Desktop¥FileBa | ackupリストア¥20160205 | 参昭 |
| | | C:¥Users¥Administrato | or¥Desktop¥FileBa | ackupリストア¥20160205 | 参照 |
| | | C:¥Users¥Administrato | or¥Desktop¥FileBa | ackupリストア¥20160205 | |

(3) リストアするデータにチェックを入れます。特定のフォルダ内のデータをリストアしたい場合は、左 側のフォルダ一覧で該当のフォルダを選択してから、リストアするデータにチェックを入れます。



※ リストア先に同じ名前のファイルが存在すると上書きされます。元の場所にリストアするのではな く、いったん一時フォルダにリストアすることをお勧めします。 (4) リストアするデータを選択後、「リストア」をクリックします。バックアップデータを暗号化していた場合は、パスワード入力画面が表示されるので入力し、「OK」をクリックします。暗号化していない場合は(5)へ進みます。

| | □ <a>E □ <a>E | 47 KB | Microsoft Word | 2012/01/25 17:14 2012/01/25 17:14 | |
|---------------------------------------|---|-------------|----------------|--------------------------------------|--|
| | L型 連絡事項.txt 上位フォルダ | 1 KB 全選択 | | 2016/02/02 16:37 | |
| リストア先を選択 ・時フォルダに戻す 〇 元の場所() | こ戻す | | リストア | | |
| C:¥Users¥Administrator¥Desktop¥FileBa | ckupリストア¥20160205 | 参照 | 削除 | 終了 | |

| ₽ B | パスワードの入力 | X |
|-----------------|------------|-------|
| ו-פגיו- איני | を入力してください。 | |
| | ·^^^^^ | |
| | ок | キャンセル |

(5) 確認メッセージが表示されたら「OK」をクリックし、リストアを開始します。

| FileBackup 確認 🛛 🗙 |
|-------------------|
| ? リストアを実行しますか? |
| OK キャンセル |

リストアが完了すると処理結果画面が表示されるので、「OK」をクリックします。

| 👪 FileBa | ckup リストアタ | 処理結果 × |
|----------|------------|--------|
| | ファイル | フォルダ |
| 処理対象数 | 62 | 13 |
| 成功数 | 62 | 13 |
| 失敗数 | 0 | 0 |
| | | ОК |

「一時フォルダに戻す」を選択してリストアした場合、リストア先に「FileBackupリストア」というフォル ダが作成され、その中にバックアップデータがリストアされます。



以上で操作は完了です。

5-2 バックアップデータの削除

- (1) 『5-1 バックアップデータのリストア』の(1)~(3)を実行します。
- (4) 削除したいデータを選択したら、「削除」をクリックします

| 1B | LB ファイルバックアップ V | ersion 4.0.0 | | _ □ | x |
|---|---|-----------------------------------|---|--|---|
| 世代を選択して下さい << く 最新 > >> | 下記バックアップ先からリストアを行ない E:¥共有データバックアップ先 | います。 | | | |
| ⇒ 共有データ ⇒ 作業進捗報告 → 動怠関連書類テンプレート ⇒ き応日囲 | 名前 ダ = オフライン ダ = サポートデータ5 | サイズ(KB) | 種類 ファイル フォルダー ファイル フォルダー | 更新日時 2016/02/05 17:05 2016/02/05 17:05 2016/02/05 17:05 | ^ |
| 2016 active | ✓ ■ サポートデータ6 ✓ ■ サポートデータ7 ✓ ■ サポートデータ8 ✓ Ⅲ BK_CP.xlsx | 170 KB | ファイル フォルター ファイル フォルダー ファイル フォルダー Microsoft Excel | 2016/02/05 17:05 2016/02/05 17:05 2016/02/05 17:05 2016/01/27 14:50 | |
| | ✓ 言SP1 差分.docx ✓ ゴカレンダー.xlsx ✓ ゴサポート受付01.xls ✓ ゴサポート受付02.vls | 440 KB 12 KB 41 KB 30 KB | Microsoft Word Microsoft Excel Microsoft Excel Microsoft Excel | 2016/01/27 14:19 2016/02/02 16:35 2015/06/03 11:13 2009/06/04 16:47 | |
| | ● ボート受付03.xls ● 田 サポート受付03.xls ● 田 テンプレート.xlsx ■ マルチラベルシート.doc | 28 KB 241 KB 30 KB | Microsoft Excel Microsoft Excel Microsoft Word | 2016/01/27 15:17 2016/01/19 10:07 2011/04/08 13:48 | ≡ |
| | ✓ → 製品A.xlsx ✓ → 製品B.xlsx ✓ → 製品C.xlsx ✓ → 製品C.xlsx ✓ → 返品処理表20150612 | 20 KB 20 KB 20 KB 48 KB | Microsoft Excel Microsoft Excel Microsoft Excel Microsoft Word | 2016/02/02 16:35 2016/02/02 16:35 2016/02/02 16:35 2011/08/18 9:03 | |
| | ☑ 言返品処理表20150722 ☑ 言送付状 20151201.doc ☑ 言送付状 20151202.doc ☑ 言送付状 20151202.doc | 48 KB 40 KB 47 KB | Microsoft Word Microsoft Word Microsoft Word | 2016/02/02 16:37 2016/01/27 14:48 2012/01/25 17:14 | |
| 10174400 | ○ 三といれ 2013/203.d0C ○ 三連絡事項.txt 上位フォルダ | 47 KB 1 KB 全選択 | Microsoft Word テキストドキュメント 全解除 | 2012/01/23 17:14 2016/02/02 16:37 | ~ |
| リムトア先を選択 ● 一時フォルダに戻す ○ 元の場所 C:¥Users¥Administrator¥Desktop¥FileBa | に戻す ickupリストア¥20160205 | 参照 | リストア 削除 | 終了 | |

(5) 確認メッセージが表示されます。「はい」をクリックすると、削除が実行されます。

| LB | フォルダ/ファイル削除の確認 | | | | |
|-----------|----------------|----|-----|--|--|
| 選択さ | れたものを削除しま | す。 | | | |
| | | はい | いいえ | | |
| | | | | | |

完了後、処理結果が表示されます。「OK」をクリックします。

| 👪 FileBackup リストア処理結果 🗙 | | | | |
|-------------------------|------|------|--|--|
| | ファイル | フォルダ | | |
| 処理対象数 | 62 | 13 | | |
| 成功数 | 62 | 13 | | |
| 失敗数 | 0 | 0 | | |
| | | ок | | |

5-3 リストア用のファイルを使用してリストアする

LB ファイルバックアップ 4 Server では、バックアップの際、バックアップ先にリストア用のファイル、 「AirBackRestore.exe」が作成されるため、本製品がインストールされていない環境でもリストアができま す。例えば、Dドライブをバックアップ先にしていた場合は、「D:¥RI¥\$AFS¥AirBackRestore」にリストア 用のファイルが作成されます。外付け HDD にバックアップしている場合は、異なる機器に外付け HDD を接続し、AirBackRestore.exe を実行するとリストア画面が起動します。このファイルを使用したリストア 手順は下記の通りです。

- ※ LB ファイルバックアップ 4 Server がインストールされている環境では、「AirBackRestore.exe」は 使用せず、製品のリストア機能を使用してください。
- ※ 環境によっては、リストア前に.NET Framework のインストールが必要になることがあります。
- (1) バックアップ先のドライブにある、AirBackRestore.exe を実行します。



(2) リストア画面が表示されます。

| LB C | LB ファイルバックアップ | Version 4.0.0 | | _ □ | x |
|---|--|--|--|--|----|
| 世代を選択して下さい << く 最新 > >> | 下記バックアップ先からリストアを行 E:¥共有データバックアップ先 | ないます。 | | | |
| | | サイズ(KB) | 種類 | 更新日時 | |
| □ ···································· | App App App App App App App App | 170 KB 440 KB 12 KB 30 KB 28 KB 241 KB 30 KB 20 KB 20 KB | 程現 ファイル フォルダー ファイル フォルダー ファイル フォルダー ファイル フォルダー ファイル フォルダー アイル フォルダー Microsoft Excel Microsoft Excel | 史新口時 2016/03/31 13:35 2016/03/31 13:35 2016/03/31 13:35 2016/03/31 13:35 2016/03/31 13:35 2016/01/27 14:50 2016/01/27 14:19 2016/02/02 16:35 2015/06/03 11:13 2009/06/04 16:47 2016/01/27 15:17 2016/01/27 15:17 2016/01/19 10:07 2011/04/08 13:48 2016/02/02 16:35 2016/02/02 16:35 2016/02/02 16:35 | II |
| リストア先を選択 ・ 一時フォルダに戻す ・ 一 元の場所に C:¥Users¥Administrator¥Desktop¥FileBac | □ 田 製品にXISX □ 〒 返品処理表20150622 □ 〒 返品処理表20150722 □ 〒 送付状 20151201.doc □ 〒 送付状 20151202.doc □ 〒 送付状 20151203.doc □ 〒 達拾寸状 20151203.doc □ 〒 連絡事項.txt 上位フォルダ 戻す kupリストア¥20160331 | 20 KB . 48 KB 40 KB 47 KB 47 KB 47 KB 1 KB 全選択 | Microsoft Excel Microsoft Word Microsoft Word Microsoft Word Microsoft Word <u>テキスト ドキュメント</u> 全解除 リストア 削除 | 2016/02/02 16:33 2011/08/18 9:03 2016/02/02 16:37 2016/01/27 14:48 2012/01/25 17:14 2012/01/25 17:14 2016/02/02 16:37 | ~ |

この後のリストア手順は製品のリストア機能と同じです。手順の詳細は『5-1 バックアップデータの リストア』を参照してください。

バックアップ先がネットワークドライブの場合、ネットワーク経由で「AirBackRestore.exe」を実行し てリストアできなければ、バックアップ先にある LB フォルダを丸ごとローカルにコピーしてリストア を実行してください。

6-1 オプション画面について

オプション画面では、ログの保存に関する設定やバックアップ速度の変更など、バックアップの動作に関わる設定などを変更できます。

| | (1) | 共通設定 | | |
|--|-----|---------------------------------------|--|------------------|
| DB Construction Construction Franch Construction Construction Construction <td></td> <td>B</td> <td>LB ファイルバックアップ4 Server Version 4.0.0</td> <td></td> | | B | LB ファイルバックアップ4 Server Version 4.0.0 | |
| | | LB ファイルサーバを開催る自動バックアップ ファイル バックアップ | Server | |
| ☆ ホーム ▲ バックアップ ◆ リストア ◆ オブション ・ 大通設定 ・ 大万アカウント ・ レボートメール ● レギ: 窓切/失敗(スキップ)塔備機能記録します. ● レギ: 窓切/失敗(スキップ)な勝小 ● レギ: 窓切/大敗(なたず)び ● レギ: 窓切/大敗(なたず)び ● レギ: 窓切/大敗(スキップ)び ● レギ: 窓切/大敗(なたず)び ● レギ: 窓切/大助(なたず)び ● レギ: 窓切/大助(なたず) ● レギ: 窓切/大助(なたず) ● レギ: 窓切/大助(なた) ● レギ: 窓 ● レギ: ※ ● レギ: 窓 ● ロボ: ※ ● レギ: 窓 ● レギ: 窓 ● のボ: ※ ● ロボ: ※ ● のボ: ※ ● ロボ: ※ ● のボ: ※ ● ロボ: ※ ● ロボ: ※ ● のボ: ※ ● ロボ: ※ ● のボ: ※ ● のボ: ※ ● ロボ: ※ ● ロボ: ※ ● ロボ: ※ ● のボ: ※ ● ロボ: ※ ● ロボ: ※ ● ロボ: ※ ● ロボ: ※ ● のボ: ※< | | | 共通設定 | |
| ▲ バックアップ ● リストア ● オブション ● 無間に世代変更新3 ● 二次日、安新73000 ● 二次日、安新73000 ● 二次日、安新73000 ● 二次日、安新7400 ● 二次日、安新7400 ● 二次日、安新7400 ● 二次日、安新7400 ● 二次日、安新74000 ● 二次日、安新74000 ● 二次日、安新74000 ● 二次日、安新74000 ● 二次日、安新740000 ● 二次日、安新74000000000000000000000000000000000000 | | ホーム | ● 隠し属性ファイルの除外 図 隠し属性ファイルを除外する プアルムの ・.nk | 拡張子による除外 |
| ● リストア ● オブション ● 無期限に性性意の外に期度する ● 無期限に性性意の外に期度する ● 無期限に性性意の外に期度する ● 無期限に性性意の外に期度する ● 法の、 ● がたのかくを認知する ● いざ、広がり失敗ないが「詳細情報を記録します。 ● いざ、ひがり失敗ないが「詳細情報を記録します。 ● いざ、ひがり失敗ないが「詳細情報を記録します。 ● いざ、ひがり失敗ないが「詳細情報を記録します。 ● いざ、ひがり失敗ないが「詳細情報を記録します。 ● いざ、ひがり失敗ないが「詳細情報を記録します。 ● いざ、ひがり失敗ないが「読品」 ● の保存 ● ひ、、「ひかの」 ● の保存 ● の保存 ● の保存 ● の保存 ● いざ、ひがりたりたりましま。 ● の保存 ● の保存 ● の保存 ● の保存 ● いざ、ひがりたりたりましま。 ● の保存 ● のの保存 ● の保存 ● | | 🔔 バックアップ | ~\$*.* 世代ファイルの保存方式 ~*.tmp | |
| ・ オブション ・ 共通設定 ・ 実行アカウント ・レボ・トメール ・ レボ・トメール ・ レボ・は、成功/失敗/スキッグを記録します。 ・レッジ: 成功/失敗/交配後します。 ・レッジ: 成功/失敗/交配後します。 ・レッジ: 成功/失敗/交配後します。 ・レッジ: 成功/失敗/交配後します。 ・レッジ: 成功/失敗/交配後します。 ・レッジ: のが欠敗のを記録します。 ・レッジ: のが欠敗のを記録します。 ・レッジ: のが欠敗のを記録します。 ・レッジ: のが欠敗のを記録します。 ・ロッジ: のが欠敗のを記録します。 ・ロッジ: のが欠野期間 ③000日加 ・ロッジ: のが欠野期間 ③000日加 ・ロッジ: のが欠野期間 ③000日加 ・ロッジ: のが欠野期間 ③000日加 ・ロッジ: のが欠野期間 ・ロッジ: のが欠りかくたいのでのなかな行がら ④ ・回聴 ・ 受知 ・ 定期時間であ ・ 受加 ・ 定期時間であ ・ 受加 ・ で ・ 受加 ・ロッジ: の ・ ・ロッジ: の ・ ・ | | שאבע 🕑 | 1日に更新する世代を1世代目のみに制限する *.laccdb ● 無制限に世代を更新する *.lac | |
| ・共通設定 ・実行アカウント ・レボートメール ・レボ:成功/失敗/スキップ/詳細情報記録します。 ・レジ:成功/失敗/スキップ/詳細情報記録します。 ・レジ:成功/失敗/スキップ/詳細情報記録します。 ・レジ:成功/失敗/スキップ/詳細情報記録します。 ・レジ:成功/失敗/スキップ/詳細情報記録します。 ・レジ:次野のみを記録します。 ・レジ:グアのすかして、 ・レジ:グアのすかして、 ・レジ:グアのすかして、 ・レジ:グアのすかして、 ・レジ:グアのすかして、 ・レジ:グアのすかして、 ・ロジ・パンプリーク(AC) ● ・ 低速 ・ 100 ・ ロジ・ ・ レジ:グアのすかして、 ・ 100 ・ 低速 ・ 100 ・ 100< | | 🚺 オプション 🛛 🔇 | | d?# |
| ・ Lv4: 成功/失敗/ス+ッ/打掛備報を記録します. ・ Lv3: 成功/失敗/2+ッ/打掛債報を記録します. ・ Lv3: のうか(たい) ・ ロジ この(など) ・ 本語 ・ ない ・ 市場 ・ 本述 ・ 市場 ・ ロジ この(など) ・ 市場 ・ 市場 ・ 市場 ・ ロジ 回転時間指定 ・ 力が/2 応勤から ・ 方が後 ・ 市場 ・ 市場 ・ 市場 ・ 市場 ・ ロジ 回転 ・ ロジ 回転< | | ・共通設定 | ご買」 こののののののです。 ~tmp*.* 記録レベル 動作負荷 ppt*.tmp | |
| ・レボートメール ・レボートメール ・レジ: 成功/失敗を記録します。 ・レジ: 口グを記録しません。 ・ロジ: ログを記録しません。 ・ロジ: ログの保存期間 ③○□日間 ④○ ・・ ・・ ・・ ・ い: ログを記録しません。 ・ ・ ・ い: ログを記録しません。 ・ い: ログの保存期間 ③○ ・ ・ い: ログの保存期間 ③○ ・ ・ ・ ・ い: ログを見んに「適月 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ い: ログを見んは「適月 ・ ・ | | ・実行アカウント | Lv4:成功/失敗/スキップ/詳細情報を記録します。 Lv3:成功/失敗/スキップを記録します。 | |
| ・LV1:実務の外を注意します。 ・LV0:DPを記録します。 ・LV0:DPを記録します。 ・LV0:DPを記録します。 ・LV0:DPを記録します。 ・LV0:DPを記録します。 ・LV0:DPを記録しません。 ・DPの保存規 ③のの日間 ・DPの保存規 ③のの日間 ・DPの保存規 ③のの日間 ・DPの保存規 ③のの日間 ・DPの保存規 ③のの日間 ●原 ・定規目性代別除 ・定規目性で ・定規目除する 定規目除する 定規目除する 定規目除する 定行時刻 の・文:00 ・市速 ・空 ・定規制除する 定規制除する 定行時刻 の・文:00 ・市速 ・空 ・定規制除する になったをクリック てくたささい。 で ・ない ・配勤時間指定 プログラム起動から ⑤5 分後 前回Aco検了から 24 時間後 ・ゴ ・グン化 | | ・レポートメール | □ - Lv2:成功/失敗を記録します。 | 夏 |
| ステータス&ログ ログの保存規 ログの保存規 | | 2 92 | - Lv1:失敗のみを記録します。 - 中) - Lv0:ログを記録しません。 | ē. |
| ・ けポート ログの保存期間 30 ○ 日間 資源 定期間除する 変更後は「適用 ボタンをクリック ・ 市速 ○ スケジュール 実行時刻 ○ マ ○ ※ ※ ※ | | ニ ステータス&ログ | ログの保存先 C:¥ProgramData¥RI¥AirBackFS¥log | b |
| オートコンガリータ(AC) ② ・ 高速 ○ スクジュール 実行曜日 三曜日 マ 実行晴刻 一 第1 ボタンをクリック ・ 中速 東行晴刻 ○ マ : 00 マ ○ ○ でください。 ・ 低速 ● 起動時間指定 プログラム起動から ○5 分後 ドライブレター変更オプション でください。 プロキシ設定 プロキシ設定 グロキシ設定 道用 キャンセル | | i サポート | ログの保存期間 30 😌 日間 参照 定期世代前 | |
| Fight □ □ □ □ □ · □ | | ŕ | | ◎□□□ 変更後は「適用」 |
| | | | (1) オートコンフリーフ(へく) ● 美行曜日 日曜日 ▼ 東行曜日 | ボタンをクリックし |
| 低速 むし むし ジレ ジログラム起動から (05) 分後 (05) 分後 (05) 分後 (05) 分後 (05) かん (05) かん<td></td><td></td><td>- 向迷 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·</td><td>てください。</td> | | | - 向迷 · · · · · · · · · · · · · · · · · · | てください。 |
| 前回ACの終了から 24 時間後 C: ☑ 追従する プロキジ設定 適用 キャンセル | | | 低速 ● 起動時間指定 プログラム起動から ○5 分後 ○5 分後 | -変更オプション |
| プロキジ設定 適用 キャンセル | | | 1 100 前回ACの終了から 24 時間後 C: ☑ 追従す | ō |
| | | | プロキシ設定 適田 | キャンセル |
| | | | | |
| | | | | |

隠し属性ファイルの除外

「隠し属性ファイルを除外する」にチェックを入れると、隠しファイルがバックアップ対象から除外されます。

ファイル名、拡張子による除外

特定のファイル名または拡張子をリストに入力すると、バックアップ対象から除外されます。 (例:テキストファイルを除外する場合は、*.txtと入力し「適用」をクリックします)

世代ファイルの保存方式の設定

バックアップデータを複数世代保存する設定にした場合、更新したファイルを1日1回だけバック アップするか、またはファイルを更新するたびにバックアップするかを設定できます。

| 「1日に更新する世代を1世 代目のみに制限する」 | 1日に何度かバックアップ元のファイルを更新しても、バックアップ データが更新されるのは、最新のデータと1世代目だけになりま す。例えば、バックアップ先に3世代分のデータがあった場合、1 日に何度バックアップ元のデータを更新しても、バックアップ先は 最新のデータと1世代目しか更新されず、2世代目以降のデータ は更新されません。この設定を有効にするには、保存する世代数 を2以上に設定する必要があります。 |
|-----------------------------|---|
| 無制限に世代を更新する | ファイルを更新するたびに、毎回バックアップを実行します。 |

ログファイルの保存設定

バックアップやリストアの成否に関するログ・操作ログの保存に関する設定です。

| 記録 Lv4 | すべての情報を最も詳細に記録しますが、動作が重くなることがあります。 |
|--------|------------------------------------|
| Lv3 | 成功/失敗/スキップを記録しますが、動作が重くなることがあります。 |
| Lv2 | バックアップの成功/失敗を記録します。 |
| Lv1 | バックアップの失敗のみを記録します。 |
| Lv0 | 何もログを記録しません。 |

ログの保存先:「参照」ボタンをクリックすることで、ログファイルの保存先を変更できます。 ログの保存期間:1~180日の間で、ログファイルの保存期間を設定できます。

バックアップ速度

バックアップの実行速度を、高速/中速/低速のいずれかから選択できます。

オートコンプリータ

オートコンプリータとは、バックアップの取りこぼしが無いかをチェックするための機能です。その設定を、高速/中速/低速/なしのいずれかから選択できます。なしを選択すると、この機能は無効になります。実行する場合は、曜日、時間を指定することも可能です。

定期世代削除

全バックアップデータの世代を定期的に削除する機能です。毎日または固定曜日のスケジュール 時刻に削除を開始します。(最新世代のみ残ります)

ドライブレター変更オプション

「追従する」が有効になっていると、バックアップ先のドライブレターが変わった場合、LB ファイル バックアップ 4 Server 側の設定もそれに呼応して自動的に変更されます。フォルダ名を変えた場 合は自動的に変更されないため、バックアップ設定を作り直す必要があります。

※ バックアップ元のドライブレターが変わった場合は、自動で変更されません。再度バックアップ設定を行う必要があります。

(2) 実行アカウント

バックアップ先がローカルドライブか、ネットワークドライブかによって、選択する項目が異なります。 ローカルドライブなら「ローカルシステムアカウント」を選択します。ネットワークドライブなら「ドメイン」 を選択し、ドメイン名(必要な場合のみ)、アカウント、パスワードを入力します。アカウント・パスワ ードには、バックアップ先にアクセス可能なアカウントとそのパスワードを入力してください。入力後、 ログインテストを行い、テストに成功してから適用をクリックすると設定が有効になります。

| 1B | LB ファイルバックアップ4 Server Version 4.0.0 | _ D X |
|------------|-------------------------------------|--------------|
| | Server | |
| | 実行アカウント | |
| ホーム | ■ サービス実行アカウントの設定 | |
| 🔔 バックアップ | ◎ ローカルシステムアカウント | |
| 🕘 リストア | 〇 Fメイン Workgroupの場合は入力不要 | |
| 🕂 オプション | アカウント | |
| ・共通設定 | パスワード 適用 | |
| ・実行アカウント | | |
| ・レポートメール | | |
| □ ステータス&ログ | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

(3) メール送信設定

この画面では、LB ファイルバックアップ 4 Server のバックアップに関するレポートを、メールで送信するための設定が行えます。レポートには、バックアップの成否や、バックアップ先ドライブの使用容量などの情報が記載されます。

| 18 | LB ファイルバックアップ4 Server Version 4.0.0 |
|--|---|
| LB ファイルサーバを展開を自動バックアップ | Server |
| | レポートメール |
| ☆ ホーム ▲ バックアップ ◆ リストア ◆ オプション | メール通知設定 メールアドレス設定 ④ 毎日レポートを送信します。 送信者: □ 異常があった日のみレポートを送信します。 宛先1: ○ レポートを送信しません。 宛先2: 送信時刻 00 v |
| ・共通設定 ・実行アカウント ・レポートメール | SMTP設定 設定 サーバ |
| □ ステータス&ログ ■ サポート | ○ 認証なし ③ SMTP認証 ○ POP Before SMTP ユーザ名 パスフード POP Before SMTP- 受信サーバ アOP Before SMTP ブパフード プスパ送信 なし 次し STARTTLS SSL/TLS マーザ名 パスフード |

メール送信に必要な情報を入力後、「テスト送信」をクリックしてください。



成功すると以下のメッセージが表示されます。



メール通知設定

レポートを送信するかどうかを設定します。レポートを送信する場合は、毎日送信するか異常があった日のみ送信するかを選択し、送信時刻を指定します。

メールアドレス設定

送信者と宛先のメールアドレスをそれぞれ入力します。メール送信に必要な情報をすべて入力した後、「テスト送信」をクリックすると、テストメールを送信できます。送信に成功するとボタンが緑色に変わります。

SMTP 設定

サーバ名、ポート番号を入力します。

セキュリティと設定

メール送信に必要なユーザ名、パスワードを入力します。保護された認証を使用する場合は、「保護された認証の使用」にチェックをいれ、該当のものをプルダウンから選択します。

6-2 ステータス&ログ画面について

この画面では、設定したログの記録レベルに応じて、バックアップやリストア、オペレーションログを 確認できます。ここでは、バックアップログを例に、ログの参照方法をご案内いたします。

- ※ ログの記録レベルが 0 の場合はログが記録されません。ログの記録レベルについては、『6-1 オプション画面について』を参照してください。
- (1) ホーム画面から、ステータス&ログ・バックアップをクリックします。
- (2) ログを参照したいバックアップ先のタブをクリックします。いつのログを表示するかを選択します。

| 68 | LB ファイルバックアップ4 Server | Version 4.0.0 | | _ 🗆 X |
|---|---|--|------------------------|------------------|
| 正思 ファイルターバを簡単名自動バックアップ | Server | | | |
| | | バックアップログ | | |
| ☆ ホーム ▲ バックアップ ● リストア ● オプション ご ステータス&ログ ● バックアップ • リストア • ・ パックアップ • ・ リストア • ・ オペレーション | バックアップのステータスを表示しています < 前の日へ E:¥共有データバックアップ先 E:¥2016 ボリューム(E:) ディスク領域(使用領域:6 G 種別 共有データ 2016 | 2016/02/03 × 次の日4 _/(ックアップ先 3 空き領域: 542 GB) 次回/(ックアップ予定時刻 | 成功数 失敗数 69 0 0 0 | ビューア 見る 見る |
| i サポート | | | | |

(3)「見る」をクリックすると、ログの内容が表示されます。

| | BK_00001_2 | 0160208.log - Xモ帳 | _ D X |
|--|---|---|---|
| ファイル(F) 編集(E) 書式(O) | 表示(V) ヘルプ(H) | | |
| 2016/02/08 14:08:04 2016/02/08 14:08:04 2016/0 | ファイイル レルシン マアイアル 「 マアイアル し、 転 ス マアイアル し、 転 ファアイル し、 転 ファアイル し、 転 ファアイル し、 転 ファアイル し、 転 ファアイル し、 転 ファアイル し、 転 ファアイル し、 転 ファアイル し、 転 ファアイル し、 転 ファアイル し、 転 ファアイル し、 転 ファアイル し、 転 ファアイル し、 転 支 き、 た、 立 や、 広 や、 ひ や 力 や て イ ル し、 し、 ち、 支 き、 支 き、 支 き、 支 き、 支 き、 支 き、 支 き、 支 き、 支 き、 支 き、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 、 支 き 支 き 、 支 き 支 う う | D: ¥¥¥ D: ¥¥ D: ¥ <l< th=""><th>$\begin{array}{c} + \sum_{i=1}^{n} -\sum_{j=1}^{n} -\sum_{i=1}^{n} -\sum_{j=1}^{n} -\sum_{j=1}^{n} -\sum_{i=1}^{n} -\sum_{i=1}^{n} -\sum_{j=1}^{n} -\sum_{i=1}^{n} -\sum_{j=1}^{n} -\sum_{i=1}^{n} -\sum_{i=1}^{$</th></l<> | $\begin{array}{c} + \sum_{i=1}^{n} -\sum_{j=1}^{n} -\sum_{i=1}^{n} -\sum_{j=1}^{n} -\sum_{j=1}^{n} -\sum_{i=1}^{n} -\sum_{i=1}^{n} -\sum_{j=1}^{n} -\sum_{i=1}^{n} -\sum_{j=1}^{n} -\sum_{i=1}^{n} -\sum_{i=1}^{$ |
| < III | | | > |

リストアログも同じ手順で参照できます。なお、オペレーションログについては、日付やバックアップ先を選択する必要はなく、クリックするとログの内容が一覧表示されます。

6-3 サポート画面について

サポート画面では、LB ファイルバックアップ 4 Server のアクティベーション、ユーザ登録、お問合 せなどが行えます。体験版を使用後、製品版に移行する場合は、ライセンスキーを購入し、アクテ ィベーションを行う必要があります。

| 1B | LB ファイルバックアップ4 Server Version 4.0.0 | | |
|---------------------------------------|--|--|--|
| LB ファイルサーバを周単名自動バックアップ ファイル バックアップ | Server | | |
| | サポート | | |
| ホーム | | | |
| バックアップ | ライセンスキー入力 | | |
| <u>-</u> リストア | LB ファイルバックアップ4 Server を製品版としてご利用になるには、 ライセンスキーを入力してアクティベーションを行う必要があります。 アクティベーションを行うなくてもインストールしてから30日間は、 無料評価板としてご利用いただけます。 | | |
| 🕂 オプション | 認証 | | |
| □ ステータス&ログ | | | |
| 🚺 サポート | お客様情報登録 | | |
| | りポートデータ作成 | | |
| | お問い合わせ | | |
| | マニュアル | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

ライセンスキー入力

ライセンスキーを入力後、認証をクリックするとアクティベーションされます。アクティ ベーションについては『6-4』を参照してください。

お客様情報登録

ユーザ登録ページに移動します

サポートデータ作成

サポートセンターに送るログファイルを zip 形式で、任意の場所に保存します。クリックすると保存 画面が表示されるので、保存先を選択してください。保存した zip ファイルをメールに添付して、弊 社サポートセンターにご送付ください。

お問合せ

サポートセンターへの問合せページに移動します。

マニュアル

LB ファイルバックアップ 4 Server のマニュアル(PDF)を表示します。参照には Adobe Reader が 必要です。 ライセンスキーを入力せずに本製品をインストールした場合、30日間の無料評価版になります。 インストール後にライセンス認証を行う場合は、『6-3』の画面でキーを入力したあと「認証」をクリ ックしてください。

| - ライセンスキー入力 | |
|---|------------|
| LB ファイルバックアップ4 Server を製品版としてご利用になる。 ライセンスキーを入力してアクティベーションを行う必要があります アクティベーションを行わなくてもインストールしてから30日間は、 無料評価版としてご利用いただけます。 | こ(よ、 -。 |
| 認 | 1EE |

インターネットに接続されていない場合は以下の画面が表示されます。サポートセンターにご連絡の上、オペレータに案内されたアクティベーションキーを入力してください。

| LB | 電話によるライセンス登録 | x |
|----|--|---|
| | インターネットに接続ができませんでした。 電話によるライセンス認証を行う場合は、 ライセンスキーをご用意頂き、下記までご連絡を お願いいたします。 ライフボート サポートセンター 03-3265-1260 受付時間 平日 10:00~12:00, 13:00~17:00 | |
| | アクティベーションキー: | |
| | OK キャンセル | Ĺ |

※ 評価期間終了後にアクティベーションを行わない場合、既にバックアップ済みのデータをリストア することは可能ですが、バックアップ処理は実行されません。

6-5 アンインストール手順

- (1) スタート→コントロールパネル→プログラム→プログラムのアンインストールをクリックします。プログ ラムと機能の画面で、「LB ファイルバックアップ4 Server」を選択し、アンインストールをクリックしま す。
- (2) インストーラ画面が表示されたら「アンインストール」をクリックします。



(3) 確認画面が表示されたら「はい」をクリックします。

| · · · · · · · · · · · · · · · · · · · |
|--|
| しB ファイルバックアップ4 Server のアンインストールを実行します。 |
| (はい(Y) いいえ(N) |

(4) 必要に応じて、バックアップデータや設定を残すこともできます。



(5) 完了画面が表示されたら「OK」をクリックします。



以上でアンインストールは完了です。

使用許諾契約書

当製品をご使用前に、下記のライセンス契約書を必ずお読みください。本使用許諾契約書(以下「本契約」といいます)は、下記に示されたライフボート ソフトウェア製品(以下「ソフトウェア製品」といいます)に関してお客様 (以下「甲」といいます)と株式会社ライフボート(以下「乙」といいます)との間に締結される契約書です。ソフトウ ェア製品を開封、インストール、複製、または使用することによって、お客様は本契約の条項に同意し、契約が 成立したものとします。本契約の条項に同意されない場合、株式会社ライフボートは、お客様にソフトウェア製品 のインストール、使用または複製のいずれも許諾できませんので、予めご了承ください。

第1条 定義

- ソフトウェア製品 本契約に基づき、乙が甲に提供するプログラム および関連資料を包括していい、改良版のソフ トウェア製品が提供された場合には、当該改良 版のソフトウェア製品をいう。
- プログラム 機械読取可能な形式で提供されるデータ処理 プログラムをいう。
- 3. 関連資料 プログラム以外の資料で、乙がプログラムの使用 に関連して提供する、乙指定の資料をいう。
- 第2条 契約の目的

乙は甲に対しソフトウェア製品を非独占的に使用 する譲渡不能な権利を許諾する。

第3条 契約期間

本契約は、本契約成立時から、甲または乙が本契約に従い解約するまで存続する。

第4条 使用権

- 甲は、プログラムを1ライセンスに付き1台のコンピュータで使用することができる。また、印刷物の 形で提供されたソフトウェア製品を本契約の目 的に従って使用することができる。
- 2. 甲は、本契約に基づく使用権につき再使用権を 設定し、またはソフトウェア製品もしくはその複製 物を第三者に譲渡、転貸もしくは占有の移転を してはならない。ただし、甲の管理の下で甲のた めにソフトウェア製品を第三者に使用させる場合 はこの限りでなく、甲の使用とみなすものとする。
- 甲がマルチライセンスパックを購入した場合、本 契約以外の書面(パッケージ等)において指定さ れる許諾数だけのコンピュータにインストールでき る。

第5条 複製権

甲は、ソフトウェア製品の一部または全部をバックア ップコピー作成のためにのみ、複製及び複写するこ とができる。甲は上記の目的以外のために、ソフト ウェア製品の一部または全部を、メディアを問わず、 転写、複製または複写してはならない。

第6条 危険負担

納入前に生じたソフトウェア製品および記録媒体の 喪失または損傷は、甲の責に帰すべきものを除き 乙の負担とし、納入以後に生じたこれらの損害は 乙の責に帰すべきものを除き甲の負担とする。

- 第7条 保証
 - ソフトウェア製品の媒体及び関連資料に、物理 的欠陥がある場合、甲がソフトウェア製品を購 入してから90日間に限り、無償で乙より交換を 受けることができる。
 - Zは、ソフトウェア製品が甲の特定の使用目的 に適合することを保証するものではない。また、 前項において明示する場合を除き、本ソフトウェ ア及びサポートサービスに関して一切の保証を 行わないものとする
 - 3. 前各項の定めは、本契約に基づく法律上の瑕 疵担保責任を含む、乙の保証責任のすべてを 指定したものとする。
- 第8条 乙の責任および責任の制限
 - 1. プログラムの不稼働を含む稼働不良のすべての 場合において、乙の責任は誤りの訂正に合理 的努力を尽すことに限られるものとする。
 - 法律上の請求の原因の種類を問わず、乙は、 法律上許容される最大限において、本ソフトウェ ア製品の使用もしくは使用不能、サポートサービ スの提供もしくは提供不能またはその他本契約 書に関して生じる特別損害、付随的損害、間 接損害、派生的損害、またはその他の一切の

損害(逸失利益、機密情報もしくはその他の情 報の喪失、事業の中断、人身傷害、プライバシ ーの喪失、誠実義務または合理的な注意義務 を含めた義務の不履行、過失、またはその他の 金銭的損失を含むがこれらに限定されない)に 関しては、乙の過誤、不法行為(過失を含む)、 無過失責任、契約違反または保証違反の場 合であっても、一切責任を負わないものとする。 たとえ、乙がこのような損害の可能性について知 らされていた場合でも同様である。

- 本ソフトウェア又はサポートサービスに起因して、 甲、もしくはその他の第三者に生じた結果的損 害、付随的損害及び逸失利益に関して、乙は 一切の責任を負わないものとする。本契約のも とで、理由の如何を問わず、乙が甲、又はその 他の第三者に対して負担する責任の総額は、 損害の原因となった本ソフトウェアに対して本契 約のもとで甲が実際に乙へ支払った対価の10 0%を上限とする。
- 第9条 著作権等の侵害に関する損害賠償責任
 - ソフトウェア製品の使用が、第三者の著作権または工業所有権等の知的所有権を侵害したという理由で、甲が第三者より請求を受けた場合には、甲が次の各号所定のすべての要件を満たす場合には、乙の責任と費用負担で、当該請求を処理解決するものとし、甲に一切の損害を及ぼさないものとする。
 - (1) 甲が第三者から請求を受けた日から速 やかに、乙に対し請求の事実および内容 を通知すること。
 - (2) 甲が第三者との交渉または訴訟の遂行に 関し、乙に実質的な参加の機会および決 定の権限を与え、ならびに必要な援助を すること。
 - Zは、甲が次の各号の一に該当する場合には、
 甲に対し前項所定の責任を負わない。
 - (1) 甲が乙提供以外のプログラムと組合わせて使用したことに起因するとき。

- (2) 甲が本契約に違反してソフトウェア製品を 使用したことに起因するとき。
- 第 10 条 ソフトウェア製品の変更または改作 甲は、自己の使用のため、必要な場合を除き「乙 の許可なく」ソフトウェア製品を変更、または改作し てはならない。
- 第11条 解約および解除
 - 1. 甲は、乙に30日前の書面による通知をして、任意に解約することができる。
 - 2. 甲または乙は、相手方に次の各号に掲げる事 由の一が生じたときには、なんらの催告なしに直 ちに本契約を解除することができる。
 - (1) 支払いの停止または破産、和議開始、会 社更正手続開始、会社整理開始もしく は特別清算開始の申立があったとき。
 - (2) 手形交換所の停止処分をうけたとき。
 - 9. 甲または乙は、本契約に違反すること等相手方の債務不履行が相当期間を定めてした催告後も是正されないときは、本契約を解除することができる。
 - 前各項の適用によりソフトウェア製品の使用権 が消滅した場合には、甲は返還または破棄の 手続きを行うものとする。

第12条 ソフトウェア製品の返還または破棄

- 1. 甲は、使用権の消滅後2週間以内にソフトウェ ア製品およびすべての複製物(変更または改作 されたものを含む)を、乙に返還しまたは破棄す るものとする。
- 2. 甲は、前項による返還または破棄と同時に、前 項所定の事実を証明する書類を乙に提出する。

第13条 合意管轄

本契約に関し訴訟の必要が生じた場合には、乙 本店所在地を管轄する裁判所を専属管轄裁判 所とする。

第14条協議

本契約に関して疑義が生じた場合には、両当事者は信義誠実の原則に従い協議するものとする。



本契約に関して不明な点がございましたら、下記宛てに書面にてご連絡いただくよう申し上げます。 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 2-2-34 株式会社ライフボート

LB ファイルバックアップ 4 Server 利用ガイド

2016年2月19日

第1版 第1刷発行 (非売品)

著作 株式会社ライフボート

発行所株式会社ライフボート

東京都千代田区神田神保町 2-2-34

©2016 株式会社ライフボート

落丁、乱丁はお取替えいたします。